

トラック1:プロローグ

ミカエラ:

うおおおお...SSRげっとお...っしゃあ！
奥さん、今夜は眠れませんね...へへへ...

女神:

ミカエラ...またサボっているのね

ミカエラ:

うひゃあ...！！...え、ええ！？いやいや、やだなー、違いますって！
あたし、ちゃんと羽を広げて...広げてるよ！うん！天使らしく頑張ってるし！

女神:

ただ羽を広げることは天使の職務ではありません
ましてやゲームにかまけているなどもってのほかです
はあ...では、あなたに使命を与えましょう

ミカエラ:

え、使命？何の？
いやー、はは...なんか簡単なのでお願いしますね、ええ

女神:

下界に降り、ある男性の“真の性癖”を見つけなさい
それがあなたが全うすべき使命です

ミカエラ:

性癖って...性的嗜好のあの性癖？それを見つけるだけでいいの？

女神:

ええ、そうです.....ちなみに、真の性癖を見つけられなければ、その男性は死にます

ミカエラ:

へ？ええええ!?死ぬの!?性癖見つけられないだけで!?
え、それマジ！？性癖って命を落とすものなの!?

女神：

そうです。真の性癖とは、人間が持つ性のトリガー
本来は成長過程とともに無意識に芽生えるものですが...
時々それらを見いだせない人間も現れるのです

ミカエラ：

いや、だからって...性癖で死ぬって不憫過ぎない...？

女神：

人間の欲望や本質を司るもの、それが真の性癖です
あなたがその真の性癖を見つけなければ、その方の命は助けられません

ミカエラ：

うう、なんでこんな面倒くさいこと...他の天使にやらせればいいのに...

女神：

さあ、ミカエラ、あなたにはそれができますよね？頑張りなさい

ミカエラ：

いやあ〜でも、あたし今ちょ〜っと忙しいっていうか...いいとこっていうか...ねえ？

女神：

...は？...今なんと？

ミカエラ：

あ〜うそうそ、やります、やらせてください...はい

女神：

そう、残された時間は短いですよ
真の性癖を見つけ、彼を救いなさい...それまでは天界に帰ることを許しません

ミカエラ：

おもっ！使命の責任おもっ！

はぁ...とりあえず性癖見つけて救ってくれればいいんですね...

女神：

さあ、下界に行ってきたさい。頑張るなさいね

ミカエラ：

仕方ない、まあどうせ性癖なんてすぐ見つかるでしょ...

それじゃ...とっとと行ってきますよ～

女神：

...行きましたか...さて、私はお茶でも飲みましょう.....あ、SSRゲット

ミカエラ：

ふーん、ここがメスヌマ町ね～

...ええと、住所はっと...あの辺りかな？

にしてもあんのクソババア...いいところで面倒な仕事を押し付けやがって...

いつか絶対エロ同人みたいな目に合わせて...ん？あれは...

ミカエラ：

お～い！そこの君！...あれ、聞こえてない？ほらほら、こっちこっち！

ミカエラ：

よーっす！びっくりした？あたし、超絶かわいい美少女天使のミカエラ！

突然だけどお、今から君を救っちゃうぞ☆てへ☆

あ...や、ちょっと待って...怪しいものじゃないから、大丈夫だから通報しないで...

こほん...突然君に会いに来たのにはちゃんと理由があるのだよ

性癖ってあるじゃない？そう、性的嗜好のほう
あたしは君を救うため...君に隠されたド変態な性癖を見つけにきたんだぞ☆

ああ待って...痴女とかじゃないから...通報はしないで...

...とまあ、かくかくしかじかで...その真の性癖を見つけないと君は死にます
...君は死にます、大事なので2回言いました

まあ驚くのも無理はないよね...
その、自分のド変態な性癖のせいで死ぬなんて...

それこそ恥ずかしくて生きてられないよね...性癖で...くっ、死ぬ...なんて...ふふっ...
ぶふお...ごめっ、大丈夫...

ふう...でも安心して！
あたしが天使パワーで、君の真の性癖を探し出してあげるからさ！

ミカエラ：
どうやるか気になるう？それはあ...
君の体で実際にエッチなこと...いろいろ試して見つけてあげる♡
くすっ...君はある意味ラッキー、かもよ？

ミカエラ：
どうやったら真の性癖が分かるか...？
んー、伝承によると、真の性癖で射精するとだね...
えげつない量の光り輝く精子が出るんだってさ

ぶふおっ...光、輝く...精子...くふっ

ふう...ごめんごめん
まあなんか、出たら分かるでしょ

さあ、そうと決まれば早速君の家に行ってレッツトライ！

あたしも早く天界に帰りたいし、ちゃっちゃか始めちゃおう！

ミカエラ：

よーし！まずは、君の好みを調べないとね...ちょーつと待ってね

天使の力で君の心を読むから...額に手を当てて...じっとしててね

...ふむ、エッチなボイスが好き、女の子に虐められたい...ロリコン...パンツほしい...女の子の椅子になりたい.....う、うわあ.....

ええと...と、とっても良い趣味をしてるんだね☆

ま、まあ君の好みは分かったことだし...

とりあえず、正攻法でいってみますか...よっと...

右ミカエラ：

やっほ～ミカエラだよ～☆

左ミカエラ：

くすっ、あたしもミカエラだよ～☆

ミカエラ：

三人とも、

ミカエラ＆右＆左：

超絶美少女天使ミカエラだよ～☆

超絶美少女天使ミカエラだよ～☆

超絶美少女天使ミカエラだよ～☆

ミカエラ：

へへーん、どうだ！天使魔法、分身の術～...なんちゃって

右ミカエラ：

んー？これ？ああ、天使だから魔法で大抵のことはできちゃうんだよ...

左ミカエラ:

ご都合主義なんだよ...突っ込んだら負けだよ

ミカエラ:

と、いうわけで...これから3人で密着して、エロエロな刺激を与えてあげる♡

天使のロリボディに囲まれて密着される至福、い〜っぱい味わってね

さあさあ、早く全裸になって...そこに座ってね〜♡